

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 7 月 16 日 (2020.7.16)

【公開番号】特開 2018-57663 (P2018-57663A)
 【公開日】平成 30 年 4 月 12 日 (2018.4.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-014
 【出願番号】特願 2016-198397 (P2016-198397)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 C

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 4 日 (2020.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

レバーと、

所定の基板と、

前記所定の基板の所定の面に実装され、設定変更モード中に設定値に対応する情報を所定の表示面に表示可能な設定表示器と、

前記所定の基板の前記所定の面に実装され、前記レバーの操作状況に応じて点灯可能な所定の L E D とを備え、

前記設定変更モード中は、設定値を確定させるために前記レバーの操作を必要とし、

前記所定の L E D と前記設定表示器とが前記所定の基板の前記所定の面において互いに隣接しない位置に配置され、

前記所定の基板の前記所定の面に対する垂直方向の前記設定表示器の高さは、前記所定の基板の前記所定の面に対する垂直方向の前記所定の L E D の高さよりも高いことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、このような課題に鑑みてなされたものであり、遊技機の内部側に配設された表示器の視認性を向上させることが可能な遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

このような目的達成のため、本発明に係る遊技機（例えば、実施形態におけるスロット

マシン１）は、レバーと、所定の基板と、前記所定の基板の所定の面に実装され、設定変更モード中に設定値に対応する情報を所定の表示面に表示可能な設定表示器と、前記所定の基板の前記所定の面に実装され、前記レバーの操作状況に応じて点灯可能な所定のＬＥＤとを備え、前記設定変更モード中は、設定値を確定させるために前記レバーの操作を必要とし、前記所定のＬＥＤと前記設定表示器とが前記所定の基板の前記所定の面において互いに隣接しない位置に配置され、前記所定の基板の前記所定の面に対する垂直方向の前記設定表示器の高さは、前記所定の基板の前記所定の面に対する垂直方向の前記所定のＬＥＤの高さよりも高くなっている。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

本発明によれば、遊技機の内部側に配設された表示器の視認性を向上させることができる。